

主 日 礼 拜

司	会	①8時半～	②10時半～	③夜7時～
奏	楽	①石井師	②久保 寿一兄	③石井師
祈	祷	①石井師	②白川 達男兄	③石井師
賛	美	聖歌478番 & 「み手の中で」		
十	戒	①へブル人への手紙11章13～16節		
聖	書	②ルカによる福音書7章11～17節		
特別賛美		聖歌隊有志 讃美歌「山路こえて」		
メッセージ		「希望・切望・熱望・渴望」大川従道牧師		
		「深い愛情による奇跡」石井 潤牧師		
献	金	聖歌592番	[献金当番：和田姉・永井姉]	
祝	祷			
お知らせ				【司会者】
賛	美	「キリスト命」		

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！
《今週のお知らせ》

1. 本日昼食後 1 時～、礼拝堂にて聖歌隊の練習が行われます。ご参加下さい。
2. 明日午前 11 時半～、長野市の寺澤千鶴子姉宅にて家庭集会が行われます。
3. 今週の祈り会は、①木曜は午前 10 時半～、②夜 7 時半～、メッセージは、大川従道師（大和祈禱会映像）。③土曜日夜 8 時～、準備祈禱会（石井牧師）。
4. 来週の日曜礼拝では誕生祝福式。午後はヤンチャと聖書の学び会です。

3/9(木):大手家庭集会 12(日):聖餐式/執事会 19(日):信徒懇談会
23(木):WOGA 集会 26(日):聖歌隊 27(月):長野家庭集会

一年に一回聖書を完読できる！ *Bible Reading Plan* [2/26~3/5]

[illegible]

「深い愛情による奇跡」

～愛は世界を救い得るのか～

「よくよくあなたがたに言うておく。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶようになる。」

ヨハネによる福音書12章24節

先日「愛は本当に世界を救うのでしょうか？」という質問をインターネットで見ました。「愛は地球を救う」というスローガンの下、日本テレビ系列では1978年から現在まで継続して「24時間テレビ」を放送していますが、愛は本当に世界を救うのでしょうか？

次のような質問でした。

「愛は本当に世界を救うのでしょうか？ 世界を救うのは金の力ではないでしょうか。」

もっと細かく言えば、飢餓を救うのであればお金で買った食料品。

伝染病であればお金で買い、雇った医薬品や医師団の方々です。

財政危機などであればこれはもちろん、直接的なお金でしょう。

なぜ人は美しい方美しい方へと表現をすり替えるのでしょうか。

ラブ注入♡と手をかざせばお腹が膨れたり、病気で苦しんでいる人が治るわけではありません。面倒なことをしていませんか？

愛が世界救うだなんて、僕は信じてないけどね。」

その質問に対して回答者の一人はアドバイスとして、「そんな意見を言ったらキリスト教徒に殺されますよ！」と答える人もいました。私がその答えをその人に伝えるとしたら、「それでもやはり、愛が世界を救う」ということを伝えたいと思いました。人はお金や能力を用いて他者を救いますが、それはまず人の心が動いて、お金や能力を用いて救うことになります。ですから、結果としてお金が世界を救うことのように見えたとしても、その背後には、人の心が動いたからであるといえます。そもそも人の考える「愛」とは陳腐なものなのかもしれません。

エーリッヒ・フロムはその著書「愛すること」の中で、「愛は何よりも与えることであり、もらうことではない。たくさん持っている人が豊かなのではなく、たくさん与える人が豊かなのだ。」と記していますが、与えること自体が愛であるということです。ということからすれば、お金や能力を他者のために用いるということ自体が「愛すること」であると言えるのだと思います。

しかし、イエス様はお金ではなく、神様からの愛の力によって人々を癒し、救ってくださいました。それ以来、クリスチャンたちはその愛の力を信じて、世界中に真実の愛を伝え続けています。今は多くの人々が「お金が世界を救う」と勘違いしてしまっている時代ですが、そういう時代だからこそ、聖書の語る真実の愛を信じ、求め続け、一人でも多くの人々に与える存在になりたいと強く願っています！